

〔科目名〕 地域リーダーシップ論	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 必修科目
〔担当者〕 遠藤 哲哉	〔オフィス・アワー〕 時間: 授業開始後アナウンスする 場所: 大学院研究棟 1301 号室	E-MAIL tetsuya@b.nebuta.ac.jp
〔科目の概要〕 現代地域社会における様々な諸問題を解決し、優れた組織、経営、社会を形成していくには、どのようなリーダーシップを発揮することが必要であるか。特に、変革期においてイノベーションが求められる今日、現実を把握しつつ様々な利害関係者をまとめ調整しながら、社会問題の解決を志向する変革型リーダーシップが期待される。リーダーシップを発揮する際、社会の構造や環境、システム、組織、場を知り、フォロアーのニーズや状況を読み取って行うことが求められる。その意味で、リーダーシップを行う実践舞台としての社会論、組織論、経営論が検討課題になる。さらに、その前提には、何よりも哲学が重要である。リーダーシップとともに、組織論、経営論、社会論、哲学の検討が必要となってくるのである。本科目では、基本的なリーダーシップの考え方を検討しつつ、リーダーシップそのものの本質論とともに、その実践場としての組織、社会、そして哲学的な考え方を合わせて究明することによって、今日地域において求められるダイナミックなリーダーシップの全体像に迫っていく。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 地域みらい学科における必修科目である地域形成基礎論、地域と情報ネットワークとともに、実践的に重要な位置づけにある。選択必修科目としての経営戦略論、マネジメント論、地域企業論、地域社会論、自治体経営論などにおいても、リーダーシップは重要な検討テーマであるが、本科目では特に地域社会における様々な経営主体の知識創造及び哲学の観点からリーダーシップのあり方を検討する。本科目を履修することによって、今後様々な地域の実践場での理論的、実践的イメージを持つことが可能となり、より豊かで効果的なリーダーシップへの実践が期待される。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 最終目標: 効果的で豊かな地域リーダーシップの実践的理論、イメージがつかめ、地域実践において実行可能なリーダーシップモデルの認識を深める。 中間目標: 地域リーダーシップとは何かを理解し、様々なリーダーシップの実践的パターンを検討し、地域リーダーシップについての概要を把握する。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 全体的に高い評価を得ているが、機材や時間の使い方、開始時間、資料等について、不十分な点について、学生からの要望を踏まえ、改善し、さらに内容の充実を諮っていく。また、レポートとテストの全体的負担についても学生の要望があるので、教育的配慮の観点から、工夫をさらに行っていく。		
〔教科書〕 オリジナル資料及び授業中に指示する		
〔指定図書〕 ロバート・K・グリーンリーフ (2008) 『サーバントリーダーシップ』英知出版。/Robert K. Greenleaf (1977), <i>Servant Leadership</i> , Pulist Press. 野中郁次郎・紺野登 (2012) 『知識創造経営のプリンシプル—賢慮資本主義の実践論』、東洋経済新報社。 野田智義他『リーダーシップの旅』光文社新書		
〔参考書〕 John Maxwell(2007) <i>The 21 Irrefutable Laws of Leadership</i> , HarperCollins Leadership; Revised & Updated edition. ポール・ハーシー&ケネス・H. ブランチャード『行動科学の展開—人的資源の活用』生産性出版		
〔前提科目h〕 なし		

<p>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 不特定日に授業後、簡単な授業レポートの提出か小テストを行う予定です。 評価は、試験、授業レポート、小テスト、授業中の参加態度、意見等を総合的に見ます。 	
<p>〔評価の基準及びスケール〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験、授業レポート、小テスト、及び授業への参加度等、全体を通して評価します。 なお、配点等は、授業時に説明します。 <p>A: 100～80 点 B: 79～70 点 C: 69～60 点 D: 59～50 点 F: 49 点～</p>	
<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</p> <p>実践的理論的な地域リーダーシップについて検討します。ただし、地域リーダーシップについての既存研究は多くなく、これまでのリーダーシップ論、企業におけるリーダーシップ論、公共リーダーシップ論、哲学等に依拠しながら展開していきます。冒頭で述べたように、リーダーシップは組織、経営、社会、システム、哲学を前提にします。そこで、本科目ではそれらの関連の中で、有効性の高い、意義あるリーダーシップの本質と理論的実践的スキルを磨くための手掛かりを提供していきます。</p> <p>英文の資料、文献を参考にすることが多いので、ぜひ語学力も磨いて欲しい。</p>	
<p>〔実務経歴〕</p> <p>自治体での実務経験を活かし、基本的なリーダーシップの考え方を検討しつつ、本質論とともに、その実践場としての組織・社会の考え方を合わせて究明することによって、地域に求められる全体像に迫っていく授業です。</p>	
<p>授業スケジュール</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): リーダーシップとは?</p> <p>内 容: リーダーシップの概要、本科目のエッセンスを解説する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): リーダーシップとは?</p> <p>内 容: リーダーシップの概要、その2。リーダーシップの理論、実践事例</p> <p>教科書・指定図書</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): リーダーシップの実践及びその哲学(1)</p> <p>内 容: リーダーシップの実践事例と哲学。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか): リーダーシップの実践及びその哲学(2)</p> <p>内 容: リーダーシップの実践事例と哲学。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか): リーダーシップの実践及びその哲学(3)</p> <p>内 容: リーダーシップの実践事例と哲学。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか): 実践知の組織とリーダーシップ</p> <p>内 容: 賢慮のリーダー。リーダーシップの実践例。</p> <p>教科書・指定図書</p>

第7回	中間テスト 教科書・指定図書
第8回	テーマ(何を学ぶか): 事業の革新と持続性におけるリーダーシップ(1) 内 容: 地域ビジネスモデルへ向けて。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第9回	テーマ(何を学ぶか): 事業の革新と持続性におけるリーダーシップ(2) 内 容: 地域ビジネスモデルへ向けて。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第10回	テーマ(何を学ぶか): 事業の革新と持続性におけるリーダーシップ(3) 内 容: 地域ビジネスモデルへ向けて。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第11回	テーマ(何を学ぶか): 事業の革新と持続性におけるリーダーシップ(4) 内 容: 地域ビジネスモデルへ向けて。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第12回	テーマ(何を学ぶか): 地域リーダーシップ(1) 内 容: サーバントリーダーシップ。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第13回	テーマ(何を学ぶか): 地域リーダーシップ(2) 内 容: キーパーソンシップ論。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第14回	テーマ(何を学ぶか): 地域リーダーシップ(3) 内 容: まとめ(1)。リーダーシップの実践例。 教科書・指定図書
第15回	テーマ(何を学ぶか): 地域リーダーシップ(4) 内 容: まとめ(2) 教科書・指定図書
試験	